

2013年(平成25年)11月2日(土曜日)

中 日 新 聞

新酒の完成 「告げる杉玉」

飛騨 老舗の酒造店



新酒の完成を告げる杉玉を軒先に掲げる蔵人ら＝飛騨市古川町で

飛騨市古川町の老舗、渡辺酒造店で一日、新酒の完成を告げる杉玉の掛け替え作業があり、青々とした新品の杉玉が店の軒先に

今年も十月上旬から仕込みに入った。専務の渡辺久憲さん(四四)は「十月中旬まで気温が高くと管理に気をもんだが、やや甘口でバ

お目見えした。酒造店では毎年、高山市の農家中谷紀久雄さんに杉玉の制作を依頼。大きさは直径八十八センチ、重さ七十キロで、蔵人がはしごに登り、茶色に変色した一年前の杉玉と交換した。

ランスの良い味に仕上がった」と話した。初日の一日は新酒を一升瓶で三千本出荷。四月まで例年通り四十五万本を生産する。(島将之)